第三種郵便物認可
昭和29年1月25日

芦屋市広報

発行所　芦屋市精道町93
芦屋市役所
発行人　芦屋市長
内海清
編集　秘書室広報統計係
印刷　オール出版印刷KK
毎月1回5日発行定価2円

下水道計画 大幅変更、高度化へ

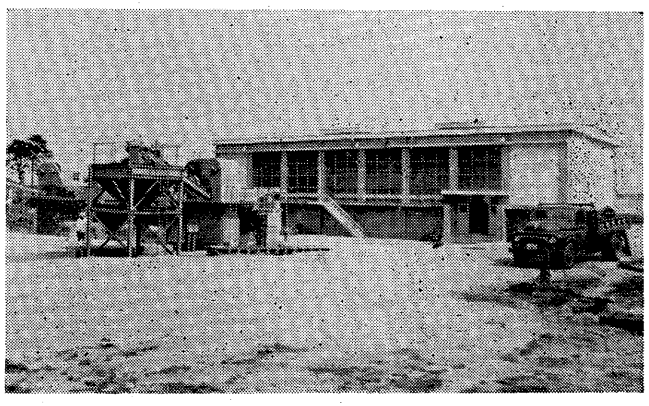
水洗便所を直結できる処理法採用

汚水量の増加も見込む

現在 市議会で審議中

ふえる人口と住宅、高度化する市民生活、山林を開発し宅地化することに起因する浸水禍…等に対処する下水道の重要性はますます高くなっています。

芦屋では、昭和の初期から市内の下水道の整備を続け、最近には下水終末ポンプ場も完成一歩前までこぎつけましたが、これらの施設をもっと高級化し、市民生活を快適なものにしようと、昭和三十年に策定した下水道計画の大幅変更を検討してきました。このほどその案ができ、いま市議会にはかっています。



さらに整備を続ける伊勢町浜の下水終末ポンプ場

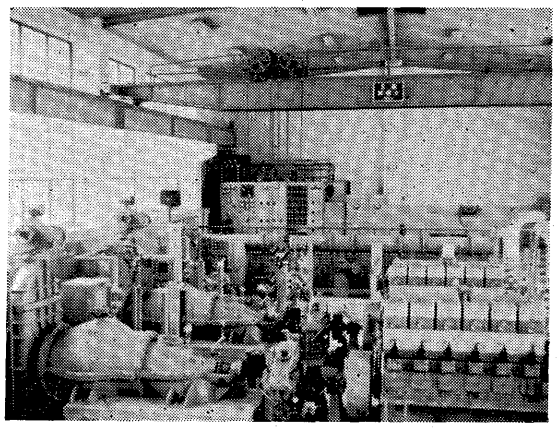
下水道計画 発展の歩み

本市の一番はじめの下水道計画は、昭和十年精道村当時作られました。この計画は、阪急電鉄以南の区域を排水区域とし、雨水と汚水を同じ下水管に流入させて無処理のまま海へ傾斜を利用して放流する、合流式という方法を用いました。

そして、市街地中心部に幹線管渠だけの布設が終わった程度で戦時になり、資材、労務の不足のため、仕方なく工事半ばで中止しました。

戦後は、環境衛生の向上のための、下水道の必要性が高まったのと、高潮、豪雨による低地帯の浸水や山地の開発などを考慮して、排水区域を拡げ、標高百―百二十五㍍の山麓地域までも将来計画に含めました。これで、排水区域面積は六百六十一・一ヘクタールになりました。

傾斜地域の雨水排除は、在来の側溝、河川などでじゅうぶん間に合うので、一部の区域は、雨水と汚水を別に集めて排除する分流式という方法に改めました。また、海岸線に平行して遮（しゃ）集幹線を布設し、下水を伊勢町の終末※の全施設ができあがり、遮集幹線の一部も完成する予定です。これによって、阪神国道以南、芦屋川宮川間の区域は、だいたいポンプ排水ができ、いままでよくあった、この間の海岸附近の低地部の浸水は解消されることになります。



作業員も配置されいつでもフル運転できるポンプ群

※処理場に集めて、沈澱、滅菌などの簡易処理をした後、ポンプで海へ放流する第二次下水道計画を立てました。この計画は、昭和三十一年度から着工し、以後、主として雨水排除の施設の整備に重点をおいて工事を進めてきました。昭和三十七年度には、ポンプ場

新計画のあらまし

しかし、第二次計画の簡易処理では、将来の水洗便所との直結、下水を流す海面の汚濁防止の観点から満足なものとはいえません。そこで、あとでご説明する高級処理の施設に変更するため、立案を急いでいましたが、さきごろようやく、その計画変更案ができあがったので、いま開かれている第三回定例市議会にこの案を提出し、現在、審議願っています。

今回の計画変更のおもなものは汚水量の基準と処理方式です。汚水量は、将来の給水量、水洗便所の普及などを考慮して、一日一人当たり最大汚水量の基準二百㍑を三百㍑に変えました。終末ポンプ場での処理方法は簡易処理を活性汚泥法（注参照）という高級処理に変更し、水洗便所の直結を可能にするとともに、下水を流す海面の汚濁防止を図り環境衛生の向上に努めようとしています。

したがって、総事業費は、三億八千五百万円であったのを、器材費の変動なども加わって、十八億五千万円（過年度施行済み分を含む）に、工期は昭和三十一年からの十カ年計画であったのを二十カ年計画に改めてあります。排水区域面積六百六十一・一ヘクタールのうち阪急以南の区域三百七十八・七ヘクタールから工事を進めようとすることと、排水区域内の将来人口を八万四千二百七十人と推定していることは、第二次計画と変わりありません。

事業費は、三十八年度以降は、約十六億円になりますので、年間一億から一億五千万円を予定しています。事業の進むにつれて、いろいろな設備がふえ、維持管理にも相当な経費が必要になってきます。これをまかなう財源の一部として、法では下水道を使用するみなさんから、使用料をいただくよう規定してあります。この点を本市もじゅうぶん研究した上、実施する予定です。

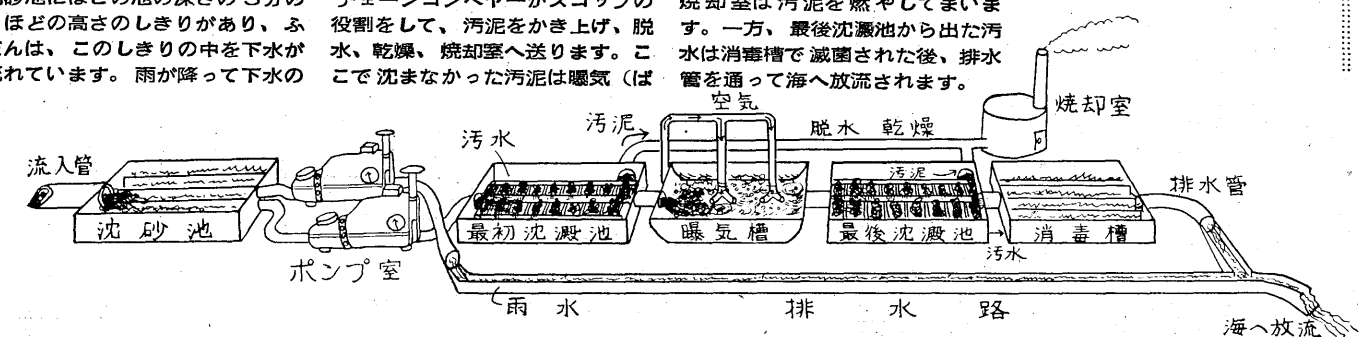
処理場全体としては、沈砂池、ポンプ室、最初沈澱池までの簡易処理施設の西側へ、曝気（ばっき）槽、最終沈澱池、消化槽、焼却室などの設備を延長することになり広さはおよそ二万七千平方㍍、第二次計画の二倍以上の大きさになる予定です。

下水道全体的にも、管の数が増え、七、八年先には、水洗便所の直結もでき始める予定で、衛生上も理想に近いものになります。

＝注＝**活性汚泥法**　高級処理法の一つで、処理場に流込んできた下水に空気を送込み、下水の中にいる微生物を活発に働かせて下水を酸化させ、汚泥を沈澱しやすい状態にします。そのうわ水を滅菌して海へ放流し、汚泥は別にとりだして、消化（専門的になるので説明は省略）させ脱水乾燥のあと、焼き捨ててしまう方法です。

下水はこうして処理される

庶集幹線に集められた下水は流入管を通って沈砂池へ流れ込みます。ここは下水といっしょに流れてきた砂、石を沈めて取除きます。沈砂池にはこの池の深さの3分の1ほどの高さのしきりがあり、ふだんは、このしきりの中を下水が流れています。雨が降って下水の量が増えると、しきりを越えて流れ出します。この流れ出た分を雨水用のポンプに入れ、そのまま海へ放流し、底の方の汚泥の多い分を別のポンプで最初沈澱池へ送ります。最初沈澱池では、チェーンコンベヤーがスコップの役割をして、汚泥をかき上げ、脱水、乾燥、焼却室へ送ります。ここで沈まなかった汚泥は曝気（ばっき）槽へ送られます。曝気槽では、沈みにくい汚泥に空気を混ぜ、酸化させて沈みやすい状態にします。最後沈澱池ではこのかたまりになった汚泥をチェーンコンベヤーでかき上げ焼却室へ送ります。焼却室は汚泥を燃やしてまいします。一方、最後沈澱池から出た汚水は消毒槽で滅菌された後、排水管を通って海へ放流されます。



本市の推計人口

（5月1日現在）

総数	59,851
男	29,468
女	30,383
世帯数	14,856

進展する市政に対応し 市の機構を改革

下水道課など新設

市では、日ごとに進展を見せる芦屋市の現状に対処して、市政の諸事務をやりやすくし、同時に内部の横の連絡をより密接にするため、六月一日市機構の一部を改めました。

その内容は

一　企画部の中に行政事務の合理化、能率化を図るための組織能率課と、文化住宅都市として発展計画を樹立する開発企画課を設け、専門職員をそれぞれ配置しました。

一　総務部の庶務課を二つに分けて、行政課と財政課を新設し、それぞれとなった機能をじゅうぶん発揮できるようにしました。

一　右欄で説明していますとおり、下水道事業の大拡張と処理場の運転開始にあわせ、建設部の中に下水道課を都市計画課から分離して新設しました。この下水道課は、土木課が所管していた同種の事務も抱含します。

一　市民の方々にとって一番身近なゴミやし尿を専門的に収集処理する清掃課を、衛生課から分けて、民生部の中に新設しました。

一　各部に、管理担当主査を置き、部内事務の企画、調査、業務統制補佐にあたらせることにしました。

一　その他、一部の課、係事務整理、移譲を行ないました。

一　教育委員会事務局では、指導課の事務から、社会教育の部門をはずし、社会教育課を独立させました。

一　教育行政の充実をはかる目的で、教育長の下に次長を設けました。

この機構改革に伴う人事異動は六月一日付で発令されました。

門灯は終夜点灯しましょう

芦屋市広報委員会

本年度の 市営住宅着工

入居希望者は住宅困窮登録を

本年度の市営住宅は、打出浜町に昨年度建てた棟の北側に、鉄筋コンクリート四階建一棟二十四戸が建設されます。着工は六月上旬完成は十二月中旬の予定です。間どりは、六畳が二間と台所兼食堂の四畳半の板の間などとなっています。

本年度は、老朽市営住宅（38年度工事予定場所）の立替えのため入居替えを行ないますので、実質的には十三戸を公募抽選することになります。

入居を希望される方は、住宅困窮者登録をしておかなければ抽せんに参加できません。登録の要領は次のとおりです。

受付期間　六月二十日から八月二十日まで

登録用紙　六月十五日から市建築課住宅係（三階）でお渡しします。

二年ぶり 商業調査

通産省所管の昭和三十七年度商業調査が、きたる七月一日現在で行なわれます。調査項目は前回（昭和三十五年度）とほとんど同様で、市内の卸・小売（飲食店を含む）業者約八百七十商店について調べます。六月上旬―七月下旬にかけ、市の委嘱した調査員が、記入のお願いと調査票の回収に伺いますから、どうぞご協力ください。

7月1日

もちろん、ご存知ですね

参議院議員選挙の投票日です

投票所入場券の届かぬ人は補充申請を

投票は選挙人名簿に登録されている人でないとできません。

昭和17年6月12日以前に生まれ、37年3月11日までに芦屋市に住所を定め、引続き住んでいる方で、6月11日頃までに投票所入場券の届かない方は、6月12日（火）から6月18日（月）までに補充登録の申請をしてください。申請用紙は、配布するはずですが、それも届かない方は下記へ。

▽36年に作製した選挙人名簿の閲覧と補充名簿の申請期間―6月12日～18日

▽補充名簿の縦覧期間…6月25日～26日

▽閲覧・申請・縦覧の場所…芦屋市選挙管理委員会事務室（市役所4階、電話②2174）

▽時間…午前8時30分～午後5時、土曜、日曜も同じ

○**立会演説会**は、きまりしだい市内に掲示します（地方区だけ）

○**選挙公報**（地方区・全国区とも）は、6月29日頃までに配布します。

○**投票用紙**は、地方区が黒字で、全国区が赤字で印刷してあります。用紙をまちがった投票は無効になります。

○**不在者投票**　7月1日にさしつかえがあって投票所へ行けない方は、不在投票の方法がありますから選管へ申出てください

■候補者をよく調べ、よく考えて、ぜひ投票におでかけください

6月は第1期分の市民税を納める月です。

ぜひ期限の30日までに

市金庫へ

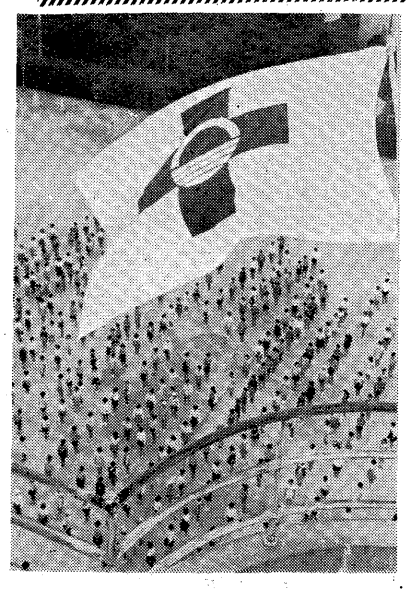
国民安全の日…7月1日

どうしたら安全に

七月一日は「国民安全の日」です。国民のひとりひとりが、生活のあらゆる面で施設や行動について反省して、いつも安全確保に注意することを習慣にし、交通事故、産業災害、火災など、日常生活の安全をおびやかす災害の発生を防止しようという趣旨で、この日が生まれました。

「安全都市」を宣言した芦屋市では芦屋市安全都市推進協議会と協力して、この日を期し市民の安全を高めるための運動をいま計画しています。

朝起きて夜寝るまで、いや、寝てからも、わたくしどもにおそいかかる危険を、どうしたら防ぐことができるか、「国民安全の日」を前に、みんなでじっくり考えてみてください。



「安全旗」を各学校等に配布

こどもたちもいつも安全を心がけるようにと、芦屋市安全都市協議会では、白地に緑十字、その中に市章を染めぬいた「安全旗」を12流作り、市内の小、中・高校と、市役所・警察署にくばって、安全関係の行事があるごとに掲揚することにしました。（写真は山手小学校に掲げられた「安全旗」）

なお、安全都市を宣言した本市には労働大臣からも安全旗1流が届けられています。

要は〝ゆずり合う心〟

市内を回っても、運転手に聞いても

「春の交通安全運動」からひろう

五月十一日から十日間、芦屋でも「春の交通安全運動」が展開され、道路を広くし青空駐車をなくすための現地指導をはじめ、「運転者の声を現地に聞く会」や学校関係者との座談会、交通安全マッチの街頭配布…その他いろんな行事が、芦屋市安全都市推進協議会を中心に民・官一体となってくりひろげました。

その結果、みなさんのご協力が実って、運動期間十日間の市内の交通事故は、わずか七件、負傷三という好記録を残しました。

それでは、期間中に展開した行事の中から市内の交通安全事情を反省してみましょう。

▽道路を広くする運動から

五月十八、十九の両日、市職員と警察官が三班に分かれ、市域を六分割した地区をつぶさに見て回わりました。その結果、指導班の目につき、注意をうながしたものが三百八十七件もありました。

内訳は

- 路上に品物や建築材料、看板を置いたり、陳列を並べているもの…二九一件
- 道路上にはみ出ている生け垣…三七件
- 道路上に工作物を設けているもの…三五件
- 路上作業、路上遊戯…一〇件
- 青空駐車…七件
- 交通に邪魔な置き方をしている自転車…七件

となっています。これらはいずれも「道路を構成する敷地、支壁その他の物件については私権を行使することができない」とある道路法（第四条）の条文にふれるもので、特別の理由で道路を占用する場合は必ず道路管理者の許可を受けるようにしてほしいものです。

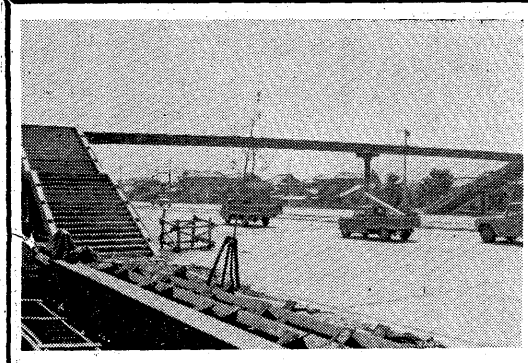
市では、今回の調査に基づき、道路を不正に使用している固定した工作物、構築物等の所有者に対しては、本年度中に早期除去を勧告し、従わない場合は法によって処置をとる考えです。

▽運転者の声を聞く会から

五月十四日、市内のいろんな職場の運転手諸氏に市内を市のバスで回ってもらい、各所で交通安全のためのその人たちの主張を集録しました。その声の中には、道路、信号灯、踏切、安全柵等の改善要求とともに、歩行者その他に注意してほしいことがらとして

- 通学時によく交通ルールを守る学童も、家庭に帰ったのちはルーズになり勝ちなので、家庭でもよく注意してほしい。
- そばに横断道路や地下道があるのにそこを通らず、施設のない危険な所をわたる人が多い。
- 若い女の人に、何人も横列になって歩いたり、四つ辻で立ち話する人が多い。
- 単車の後に横乗りする人、無灯の自転車、非常に危険である。
- 市場、商店街の近辺に道路の不法占用者が多い。

等の意見が出ました。要するに、だれもがもう知っている交通道徳を守れば、事故はぐんと減るということです。



第2国道の横断陸橋7月に完成

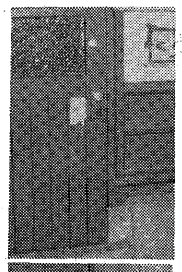
精道小学校の南側に構築中のオーバーブリッジは、あと安全さく取付けなど仕上工事を行ない7月には完成の予定です。残る二カ所、宮小前と打出市場前のブリッジは11月に、また県芦高東側の信号機は年内に完工の計画です。

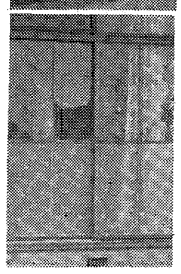
芦屋は入りやすい？

泥棒二組が横行しています

その一組の手口＝三条町の某家には、家人が就寝中、鋭い刃物で板戸を切り破り、手を内側にさしこんで鍵をはずし、侵入しました（上写真）

別の一組の手口＝打出楠町の某家には居間、家人のルス中、裏庭に面したガラス窓をドライバーのようなものを使って少しずつ破り、手を差しこんで差し込み錠をはずすというやり方で入っています（下写真）





こうした盗難の対策として、だれもが実行してほしいのは

①なるべく家をルスにしないこと。

②防犯ベルを取りつけること。

③各入口には、もう一、二カ所錠をつけること。

で、具体的な防犯手段については、いつなりともよりの交番所にご相談ください。また、警察署ではお申し出があれば喜んで防犯診断―どのようにすれば泥棒を防ぐことができるか―に応じています。

まだまだこわい肺結核

誘い合って行こう市民検診へ

医学の進歩した今日でも、肺結核による死亡者はかなり多く、あらゆる死因のベストテンの中位に位するほどあります。市と保健所では、市民の方々の健康をお守りするため、ことしもレントゲン車による巡回健康診断を七月二日から二十一日まで、市内三十六カ所で行なうことになりました。

受けなくてもよいのは、会社、官公庁勤務者、学生、生徒、乳幼児だけで、残りの市民は全部もよりの場所へ検診を受けにきてください。料金は無料で、ご婦人の方は着衣のままで受けられます。また、ご希望の方には血圧もお測りします。

日どりと場所　日・曜・午前午後の別・場所の順。午前は九時半から正午まで、午後は二時から五時までです。

7月2日（月）午前三条町荒木幾太郎氏宅前、午後三条南町井田たばこ店前、午後6―8時阿保神社

▽3日（火）午前日吉神社、午後芦屋東映南側▽4日（水）午前西蔵町重信医院前、午後伊勢町井間晒之氏宅前▽5日（木）午前みどり幼稚園前、午後国鉄芦屋駅北側広場▽6日（金）午前小槌町芦屋市場南側、午後大東公園▽7日（土）若宮町富永外科医院前、午後春日町富屋質店前▽9日（月）午前岩園小学校前、午後清水湯前午後6時30分―8時30分三八通り安原製綿所前▽10日（火）午前竹園町西田こはる氏宅前、午後大原町双葉編物学園前▽11日（水）午前松ノ内町前川医院前、午後日商浜芦屋寮前

先月の市内交通事故

4月26日―5月27日

事故	50件
死者	0人
負傷者	20人

1月からの累計　事故 251件　死者 5人　負傷 89人

腸チフス・パラチフスの予防接種

満三歳から六十歳までの方で、いままでに一度も受けていない人は三回にわたって、毎年受けている人は一回だけ、もよりの場所で接種を受けてください。

時間はいずれも午後二時から四時までです。

六月十一日、十八日、二十五日…打出公会堂

十二日、十九日、二十六日…芦屋保健所

十三日、二十日、二十七日…山手幼稚園

七月二日…医師会館

6月の育児教室

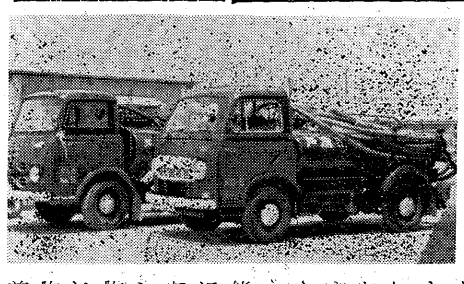
芦屋保健所で、時間はいずれも午後一時半から三時までです。

六月十二日（火）8―12カ月の赤ちゃんのお母さんのために▽梅雨と赤ちゃんの病気▽離乳と健康について▽離乳の終わるころの食事（実地指導）

六月十九日（火）2―4カ月の赤ちゃんのお母さんのために▽乳汁と健康▽家族計画（幻灯）▽赤ちゃん体操（実地指導）▽果汁と野菜スープ（実地指導）

六月二十六日（火）5―7カ月の赤ちゃんのお母さんのために▽夏の健康について▽赤ちゃん体操（実地指導）▽離乳のすすめ方（実地指導）

くみ取りに新鋭車増強



市清掃課では、し尿くみ取りをより衛生的に行なうため、バキューム車（上写真）四台を購入しました。ホースの届かないご家庭のため、箱車をまだ二台残していますが、来年度からは全部バキューム車にするよう研究中です。

このバキュームポンプ車は高性能で喜ばれていますが、もし便所に落とされている残菜、布類、木片などの雑物を吸い上げるとすぐポンプが故障しますので、そんな雑物類を絶対落とさないようにお願いします。万一、誤ってこれらの雑物を落とされたときは、くみ取る前に作業員に知らせてください。

住宅金融公庫の増築融資

住宅金融公庫では、三十七年度の増築資金の融資申し込みを、つぎの要領で受けつけています。▽申し込み受け付け期間＝十月三十一日まで、▽受け付け機関＝増築予定地に近い公庫業務受託金融機関、または住宅金融公庫大阪支所営業第一課（すでに公庫融資により建設した住宅の増築の場合は、その償還金を取り扱っている受託金融機関）▽貸し付けの条件＝①貸し付け対象面積は七平方㍍（約二坪）以上、三十三平方㍍（約十坪）以下②貸し付け額は建て増しの場合、貸し付け対象額（標準建設費×貸し付け床面積）の七割以内。模様がえの場合は、三割五分以内

■第15回／芦屋市展□

■6月6日―10日

□午前10時―午後7時／10日だけ午後3時まで

■精道小学校講堂

■主催／芦屋市教委／芦屋美術協会

技能士の検定

機械工、仕上工、板金工、建築大工、配管工、左官、建具工、木工塗装工の八職種についての「技能検定」が近く行なわれます。この国家検定に合格すると一級もしくは二級技能士として証明書が交付されます。

この検定の受験申し込みは六月二十日までで、受験希望の方は、詳細を県商工労働部職業訓練課へお問い合わせください。

そのほかの職種についての検定は十一月に行なわれる予定。

発明研究家に県から補助金　県下に住所または研究所があって、発明研究に従事している人に、審査の上、県から補助金が交付されます。これは、県内産業に役立つようなすぐれた発明研究に要する費用の一部を補助する制度で、毎年行なわれています。

申し込みのしめきりは、七月三十一日です。

外国で特許をとりたい人には国の補助金　優秀な発明を完成しながら、外国で特許を取ろうと思っても出願費用の負担にたえられないため、特許出願をあきらめている人がいます。そういう人のため、国が出願費用の五十％を補助する制度があります。

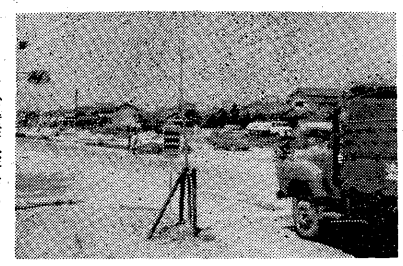
いずれも市商工産業課へお問い合わせください。

道路標識小辞典

道路標識とは「ここは通行止めです」とか「ここのスピード制限は三十㌔です」などという規制や、「ここは安全地帯です」などという指示を表示する、道路の交通に関する標識のことです。同じような趣旨で道路の上にペンキで線や印が書いてあるのを「道路標示」といいます。

「横断歩道」の巻

歩行者の事故の半数以上が、道路の横断中に起きています。そこで、交通のはげしい道路では、歩く人のために、道にペンキでしるしをつけ、図のような標識を立てた「横断歩道」が設けてあります。横断歩道では、信号がなくても自動車や自転車はスピードを落したり、いったん止まって、歩く人を安全に通してやることになっています。ですから車道を渡るときは、少しまわり道でもかならず横断歩道を渡りましょう。



ここが横断歩道です

▽横断歩道が近くにないとき……よほど注意して渡らないと危険です。まず右左の安全をたしかめて、それから直角に横断してください。斜め横断は長く危険な車道にいるし、後からくる車に気づかないので絶対禁もつです。

▽横断してはいけないところ……歩行者は自動車や電車のすぐ前やすぐうしろを横断してはなりません。その車が止まっていてもその向う側にどんな車がとび出すかも知れないからです。しかし、横断歩道と、信号にしたがって渡るときはこんな場合も通れます。

ここはアブナイ泳ぐな

現地には芦屋市安全都市推進協議会が「危険」「禁止」の標札を立てています。

▼すでに死者が出た禁止個所

・山芦屋町天然プール（死亡事故多発）・芦屋川上流石仏えん堤（水深し）・伊勢町浜海岸（下水排水口）

▼事故の恐れ多い危険個所

・松浜町一三五番地の海岸（突堤付近、汚水流出）・芦屋川口（負傷事故多発）・宮川川口（岩が多い）・江尻川川口（汚水流出）・奥池（水モが多い）・岩園町仲池（過去に死亡者）・岩園町溜池（水深し）

ことしの夏も芦屋海水浴場へ

場所　打出南宮町海岸

開設期間　7月1日―8月31日

ここなら安全です。

主催　芦屋市・芦屋漁業協同組合・大阪読売新聞社

モンテベロ展など終わる

まだふえそうなモ市との文通者

姉妹都市提携 1周年記念行事

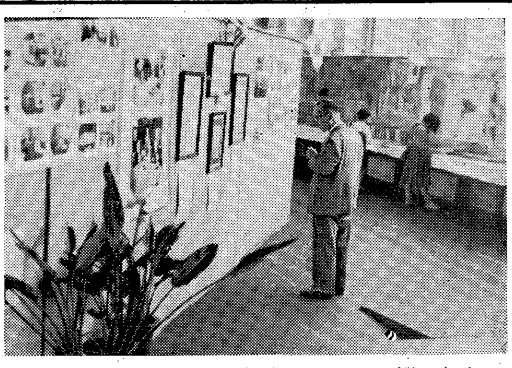
芦屋市とモンテベロ市が姉妹提携を結んで一周年目の五月二十四日の記念映画会を皮切りに、市と芦屋姉妹都市協会共催の記念行事が各所で行なわれました。

メーンエベントの「モンテベロ展」は二十五日から三日間、精道小学校講堂を会場に催されました。この展覧会には、遠くモンテベロ市姉妹都市委員会の奔走で同市から送られてきた写真や、都市計画図、学童の図画等約百二十点をはじめ、モンテベロに市民と交流のある市民の方から出品物、それに神戸アメリカ文化センターが東京からわざわざこの展覧会のために取りよせられた「アメリカの教育」と題する展示物やアメリカの教科書などが広い会場の壁面をいっぱいに埋め、観覧者の興味をひきました。

この会場の中には、「ペンフレンド相談所」も特設され、新たにモ市市民と文通を希望する中・高校生の数は七十人に上りました。

記念映画会は二十四日宮川小学校で、二十六日精道小学校で行なわれましたが、昨夏、市長らとモ市を訪問された、福田惠介氏（六甍荘町）がモ市はじめ米国、カナダ各地で撮影された八ミリ映画も公開されました。

六月二日、市役所で行なわれたペンフレンドのつどいには、市内の中・高校生約五十人が集まり、それぞれ自分の文通体験談を披露したり、神戸カナディアン・スクールのバーク先生から米国の学生かたぎを伺ったりしました。そしてこの機会に、いままで他校と横の連絡がなかった各校の文通グループが、お互いに連絡をとり合い、仲よくし、さらに文通仲間を広める会の設立準備を進めることになりました。



展覧会でモ市をなつかしむ内海市長

特設されたペンフレンド相談所

残るはSCAAのバザー

姉妹都市協会では、協会事業の資金調達と会員相互の親ぼくを図るため、きたる六月二十四日(日)精道小学校講堂で、提携一周年記念バザーを催します。協会員全員が提供した特売品をはじめ、飲み物、軽食なども用意し、多数市民の来場を協会では望んでいます。

市政映画シリーズNO・5

「保育所の1日」

快調に撮影進行中

「国際文化住宅都市芦屋」「市税のゆくえ」「市制二十周年を迎えて」「ほほえむ芦屋の子ら」という一連の市政映画に続いて、ことしは、福祉編「保育所の一日」が製作されています。

この「保育所の一日」は、宮川町と大東町にある市立保育所が預かっている乳幼児たちの生態と、保母さんたちの苦労を、ある一日の日記風にえがいた、十六ミリカラー短編映画で、五月中旬からクランクインし、現在最終的な場面を撮影中です。編集、録音が終われば、公民館の納涼映画会等で封切、上映される予定です。

県民養老金の受給申請 ▽受給資格＝①本年一月一日現在数え年八十八歳以上②県内に五年以上居住③日本国籍のない人と生活保護者を除く ▽受付期間＝六月一日から三十日まで ▽市福祉課福祉係へ ▽支給＝八月頃一人あて三千円を支給 ▽該当される方には、近く申請用紙を係からお送りします。

楠町の老人会「明友会」誕生 打出楠町の町内自治会が推進役になって、同町の六十歳以上のご老人七十五人が「明友会」を結成、五月二十七日発会式をあげました。今後、会員の自主的運営で、親ぼくとレクリエーションをかねた事業をつぎつぎ実施されるそうです。これで市内の地域老人会は八つになりました。

ご寄贈 ありがとうございます

社会福祉事業にと、市役所内社会福祉協議会あて（四月二十一日～五月二十日）

▽百円…H・Tさん▽五百円…茶屋之町、一主婦さん▽六万円…宮川町九、長田政吉さん（亡妻トメさんの満中陰志として）

外人市民さんコンニチワ ⑥

「語学の基礎は会話」

単身生活は馴れてます

30歳の理学博士 コスグレーブさん（英国）

「お茶、お花、キモノぐらいしか日本については、知りませんでしたが、戦禍からの復興ぶりのすばらしさや、汽車、電車の正確な運行ぶりを目のあたりにし、近代工業国であることをあらためて認識しています」と、日本の印象を最もわかりやすい標準的な英語で静かに語られる。

デズモンド・コスグレーブさんは三十歳、大阪府立大学工学部講師という肩書の英国の少壮化学者である。ご出身は、北アイルランドのベルファストで、クィーンズ大学を卒業後、化学会社の二年間の研究員生活を送られ渡米、カトリック大学の大学院で理学博士の学位をとられた。

来日は一九六〇年十一月で、以来、府大で応用化学を教えておられる。「日本の大学教育は?」「水準、施設とも、ヨーロッパ、アメリカの一流大学と同じレベルでしょうね。教授陣がとてもすぐれているのには感心しています」また、「日本の学生は、お金のことを別問題として、英語の能力があれば、欧米の大学にじゅうぶん留学できると思うのですが」との問にイエスと答えられた。

コスグレーブさんは、専門の化学のほかに、英語をいかに外国語として教えるべきかについて、ジョージタウン大学で研究された経験がある。

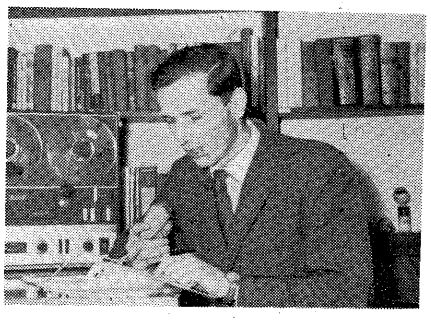
「日本人の英語の共通した誤りは?」「SとSH、RとL、BとVの発音の区別がないこと。文法では、動詞の時制および、名詞の単数、複数の誤り、それに冠詞の用法でしょうね」

「日本の英語教育はどう思われますか」「悪くいえば、ほん訳に終始している傾向があります。語学は、まず最初に会話を習うのがたてまえだと思うのです。それから、リーディング、作文と発展させていくものと考えています」「では会話の勉強はどうすればよいのですか」「理想をいえば、外国人の生の言葉を直接に聞いておぼえるのが一番でしょうね。しかし、役に立つ、よく用いられる英語の文型を正しい発音で反復練習することによって、かなりの実力がつくものと信じています」

クラシカル・ミュージック、中でもモーツアルトの曲が大好きとおっしゃるコスグレーブさんは、独身で、東芦屋町にある精道塾という語学研究所に、カトリックの神父さんたちといっしょにお住いである。

「寂しいことはありませんか」「いいえ、高校に入った十三歳のときから寄宿舎生活になれていますから…」と、極めて落ち着いたもの。「日本の女性をどうご覧になりますか」「服装などは、実にモダンで上品だと思います。特に女性らしい点では、世界一だと思います」

日本の人は、いつも心のこもった接待をしてくださるので常に感謝していると結ばれた。



教材をテープされるコスグレーブさん

老人いこいの家

打出にも七月から店開き

昨年八月に開設した川西町如来寺内の老人いこいの家は、おとしよりのみなさんに喜ばれて、毎日二十人もの方々が利用しておられます。

ことしは、市の東部にも老人いこいの家を開設します。場所は、打出春日町六十四番地の上野さん宅で、設備は如来寺と同じようにテレビ、雑誌、碁、将棋をそろえます。七月一日ごろ開く予定ですから、せいぜい利用してください。

市霊園に観音像

九月九日開眼をめざし

芦屋が誇る公園墓地「芦屋市霊園」に、新しく観音様をお祭りする計画が進んでいます。

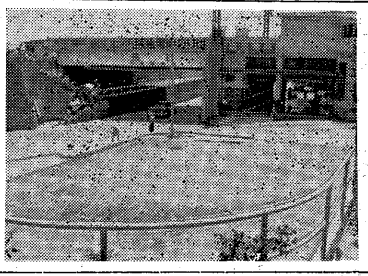
これは、天災や交通事故、さらには病苦等、数え切れないほど不安の多い社会のようすを憂える市民有志の方が、さきごろ観世音菩薩（ぼさつ）建立奉賛会を創立され、篤志の方の寄進約二百万円を募って、市霊園内の光明地蔵尊の東北側広場に十一面観世音菩薩像を建立しようというものです。

像は、京都観音寺に伝わる天平時代作の国宝仏を模して青銅で作られる身長七尺の立像で、「慈光観音（通称…芦屋観音）」と命名される予定です。

奉賛会では、八月上旬までに募金を終わって九月早々開眼式を執行する運びで進んでいます。くわしくは市霊園課（電②五八二五）へ。

阪急駅北側できた広場

せせこましかった阪急芦屋川駅北側に、明るい駅前広場が5月末できあがりました。近く木を植えたりベンチを配置し、ハイカーの集合などに使ってもらいます



市民相談室

毎木曜日の午後1時から4時まで市役所玄関内の「市民相談室」に尼崎家裁の調査官と調停委員の方をお招きして、離婚、相続改名、養子縁組等、家事関係のご相談に応じています。

市民相談室はそのほかの日には、個人のどんな悩みごとの相談も承わり、解決の指針をお教えしています。せいぜい利用してください。

毎朝10分 家のまわり清掃 芦屋市広報委員会

市民の声

「土煙りがたたないよう」七月には一応舗装します

【声】岩園小学校南の水道橋と阪急ガードの間のバス道は、あれだけ自動車の通行がひんぱんな、広い道路でありながら、いまだに舗装されず、自動車が通るたびに物すごい土煙りで付近の

橋道 道ス 水バ 速度を落して

【答】通算老令年金制度とは、先月号でもご説明したように、職業が変わって、いくつもの年金制度に加入した場合に、それぞれの保険料を払った年数の計が、規定の年数に達しておればそれぞれの期間に応じた年金を支給しようという制度です。この場合、一つの制度でその年金を受けられる資格期間を満たしたとか、現に年金の支給を受けているとかいう人が、その後に、他の年金制度に加入すれば、その方からも加入期間だけの通算年金が支給されます。たとえば、国民年金加入期間が一年以上あれば国民年金から支給されるわけです。

はとの放し飼いをやめよう

近頃、はとを放し飼いされる方があって、市内の農家では、まいた種子やせっかく発芽した野菜の芽を、はとにくい荒されて困っています。はとは必ず鳩舎の中で飼ってください。

少年相談コーナー

▶とき 6月27日(水)午後2時～4時
▶ところ 市教委市立少年補導所(旧庁舎2階)
▶内容 お子さんのしつけ、性格などについて、何んでもご相談に応じます。
▶担当者 尼崎家庭裁判所 藤巻判事 古村調査官

市立少年補導所 TEL②2121

「国民年金」問答 ③

【問】わたくしは十八年間教員を勤め、普通恩給を受ける資格を満たして退職しました。そのあと、会社に勤め厚生年金に加入しましたが、約三年で退社し、現在、普通恩給を受けています。ところで通算年金制度では、この三年間の厚生年金に加入していた期間も通算されるのでしょうか。

【答】通算老令年金制度とは、先月号でもご説明したように、職業が変わって、いくつもの年金制度に加入した場合に、それぞれの保険料を払った年数の計が、規定の年数に達しておればそれぞれの期間に応じた年金を支給しようという制度です。この場合、一つの制度でその年金を受けられる資格期間を満たしたとか、現に年金の支給を受けているとかいう人が、その後に、他の年金制度に加入すれば、その方からも加入期間だけの通算年金が支給されます。たとえば、国民年金加入期間が一年以上あれば国民年金から支給されるわけです。

したがって、あなたの場合は、厚生年金の三年分の通算老令年金も受けられることになります。

【問】昭和三十六年三月三十一日以前に、会社などに勤めていた期間は通算老令年金に合算されるのですか。

【答】一般的にご説明しますと次の三つの場合があります。

①会社や工場に勤めていた期間（厚生年金加入期間）は、退職したときに脱退一時金を受けていないかぎり、通算されます。

②公務員や学校の先生であった期間（各共済組合加入期間）は、退職したときに退職一時金を受けていようといまいと通算されません。また、たとえ一時金を返しても通算されません。

③厚生年金、共済組合いずれの場合も、昭和三十六年三月三十一日以前から勤めていて、現在もまだやめていない場合は、やめたときに、勤めた期間全部が通算されます。

通算制度の例 2つ

方や通行の方にご迷惑だと、つゆが明けたら早々に道の中央を六尺の巾で簡単な舗装工事をすることにしました。七月十日ごろには完成の予定ですから、今しばらくご辛抱ください。

速度制限の問題は、岩園小学校前の徐行区域にすでに含まれており、警察でもこれ以上どうすることもできないそうです。

運転される方は、地元の方の身になって速度の自粛をしてあげてください。

6月4日―10日は 全国水道週間

お宅の水道のみなもと

奥山浄水場の見学会

とき 6月14日（木）前10時・後1時の二回
集合 市役所前広場
申込 前日までに水道部（②二〇九七）受付へ

雨天のときは翌日に延期します

おまわりさん、ありがとう。ぼくらはきょうも交通規則を守って元気に集団登校だ。

無事故記録 いつまでも

〝緑のおじさん〟らに守られて

山手小学校児童の安全通学

芦有道路が開通してからすでに九カ月、山手小学校にとっては、開森橋横の交差点の安全通学が、最も大きな心配ごとでした。さいわいに今日まで、ひとりの事故者もなく、山手のよい子どもたちは毎日、にこやかに元気よく通学しています。

しかし、そのかげには「子供たちを交通禍から守ろう」をあいことばに、学校、PTA、芦屋警察署が一体となっての努力が、雨の日も風の日も続けられているのです。

○無言の守り「信号灯」

昨年十二月、PTAのたびかさなる陳情が実を結び、異例の措置として、信号灯が設置されることになったわけです。

明滅する青と赤の光は、あたかも、優しくまた、きびしいおかあさんの目のように子供たちの安全を見守っています。

○小松さんの奉仕

「小松さん」といっただけでは山小の子供も先生も「だれのことかな」と頭をかしげる者が多いと思いますが、毎朝、登校時には必ず開森の橋詰に立って、小さい子供の手をとらんばかりにして、交通整理をしてくださっている、あのでっぷりとした、銀髪まじりの紳士がその人なのです。

小松繁さんは、西山町在住の山手小PTAの一員で「自分でお役に立つことなれば」と、最後のひとりが坂の上に姿を消すまで見守ってくださっています。小松さんがご不在のときは、おいにあたる山本静雄さんが代わりに立たれ、芦有道路開通以来一回も欠かされたことがありません。

思いもかけぬ緑のおじさんと芦屋警のおまわりさん、それに山手小の先生が一体となった朝の開森橋は、いつも明るく朗らかです。

○下校列車

「信号見て渡ろう」のレコードが鳴り響くと、山手小の生徒は正門前に整列します。先生が輪番で開森橋まで引率して、いっせい下校を行ないます。

学年によって下校時がちがうので十二時半、一時、二時半、三時半、四時の五回に分けて校門を出発することしています。だれいうとなく、下校列車と呼んでいます。

信号灯を見つめる子供たちのつぶらなひとみを見ていると、そぞろいじらしさを覚えますが、ますます激しくなる交通の世界に活躍する蒼木であることを思えば、こういう体験がいっそう必要にも感じられます。

手を振りながら家路に急ぐ子供たちを見送って、先生たちは、ほっとした気持で学校へ引き返すのです。

芦屋ユースホステルに 三度目の夏が

利用者はふえる一方

女子も負けずに

芦屋ユース・ホステルは、六月六日で三年目を迎えます。その間勤労青少年の活動、学校の集団訓練、会社の社員訓練などと年々利用者は数を増しています。また、利用者も全国各地から見られるようになりました。

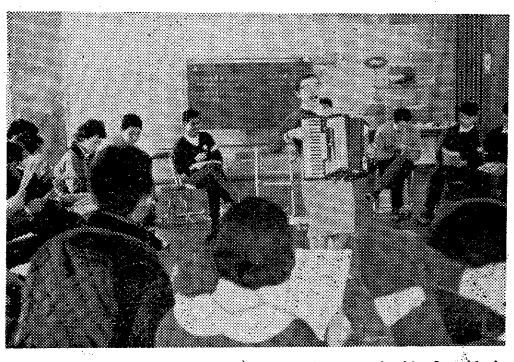
ホステルには「同じカマの飯を食べ」「寝食をともにする」中で新しい現代の人間関係を発展させ自然の中へ情熱を発散させながら楽しさを求め、健康な活動を求める若人たちの姿があります。そして、ホステルで生活した人は必ず「また来たい」というのが常です。

芦屋ユース・ホステルでは、六月九―十日、開所三年記念ホステリングを行ないます。それには、県下各地のホステラー・グループを招き、本市のホステラーも加わって記念集会を盛大に開催する計画です。

二年間の過去をふりかえってみますと、昭和三十五年の開所から翌年三月までの宿泊利用者は四千百二十六人で、利用率は二十二・九パーセントでした。しかし、昭和三十六年度には宿泊利用者七千四十八人、利用率三十八・六パーセントと、はや十五・七パーセントの増をみせました。

この増加を、男女別にみてみましょう。昭和三十五年度を男女それぞれ百とすると、昭和三十六年度は、男百五十九、女百九十一の割合になります。このように、女子利用者が他のスポーツ活動と違って比較的多いのが、全国的なホステル利用者の特徴になっています。

今年は、さらに利用者が激増している情勢で、特に七月から八月にかけての学校の休暇中の利用申込みが毎日殺到しています。



若者の歌は奥池のしじまを越えて

山くずれに終止符

テニスコートも完成

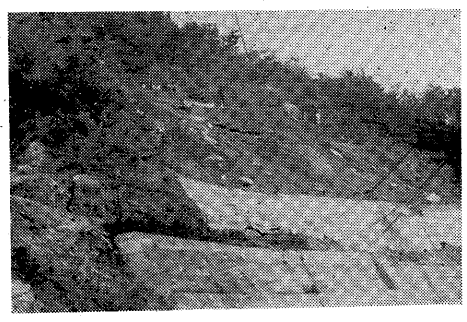
山手中

毎年、水泳シーズンを迎えての悩みは、プール横の山くずれのためプールが埋まってしまうことです。

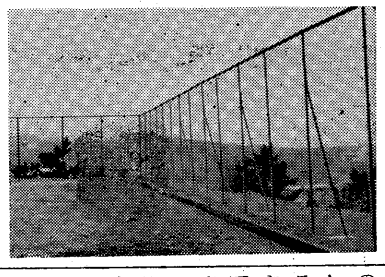
三十七年度は絶体安全にと、山腹にコンクリート防壁の構築に取りかかっていましたが、昨今ようやく完成間近になりました。

今回は、ずいぶん思いきった計画で、山の上部まで計十三段に分けて、コンクリート壁を作りました。高さは約四十㍍です。

現在、プールでは水泳部の生徒が、ことしこそはじゅうぶん練習できるぞ！と、毎日放課後には、登みきった、満々とたたえられた水の中で、しぶきをあげ、ぞんぶんに練習しています。やがてすばらしい記録がつぎつぎと生まれてくることでしょう。しかし、それにもまして安心してプールがつかえるおかげで、全生徒の水泳訓練が学校教育計画の中に、完全に実施できるのは何よりありがたいことです。



山くずれを防ぐ高さ四十㍍のコンクリート壁



山腹に造られたテニスコート

体育館建設で、久しくコートを奪われたままであったバレーコートとテニスコート。そのため、この間までA会社のコートを借りていましたが、いま、学校中で一番見はらしのよい山腹の位置にでき上りました。これは、福永前学校長の山手中最後の施設として手がけられていたものです。

両コート合わせて千三百平方㍍西と北は山腹に囲まれ、南と東は高さ三㍍の金網でとりまかれています。練習に疲れて腰をおろすと大阪湾一望はもちろん、はるか紀州の連山までも望まれるすばらしいながめに元気も百倍。

放課後のクラブ活動に時間のたつのも忘れ、夕やみせまって、眼下に百万㌍の夜景のチラホラし始めるのを見ながら山をおりるときもあることでしょう。

さあ、あすも元気でやろうぜ!!と……。

2年目の子の お兄さんぶり

新園児も緊張とける―山手幼―

幼稚園にいく道、幼稚園の周囲、幼稚園の庭、どこもかしこも若葉でいっぱいになりました。むせるように若葉のかおりがただよいます。青い空を目指してたくましく、すべてのものがのびる生き生きとした発展の月、入園二カ月を経過した子どもたちは、木々のみどりが日ごとに濃くなるように、幼稚園のふんい気や、友だちとの交渉に、ぼく然とではあるが理解できるようになり、自分の要求をもぶつけて、ぐんぐん生活の範囲を拡げてきました。

年少組として、過去一年をすごした子どもたちは、新しい友だちを迎えて、心身ともにぐっと成長した感じ。桜の木にいる毛虫をみつけてたいへんな歓声、昨年は年長児がたくさんの毛虫とたのしく遊んでいるのを、そばからそっとのぞいていたら子どもたちなのに、ことしはリーダーとなって「ここにいるよ」「どこにどこに」と、どの子もこの子も目が輝いています。

虫との遊びは限りなくつづき拡げられていく。こうした虫あそびで、入園以来緊張していた子どもたちも開放され、一応よそいきになっていた自分のカラがとれて、個々の生地の姿をあらわしてきました。このときこそ、子どもひとりひとりを知るのにもっともよい時期だと思います。

「遠足」昨年まで春はお母さん方の付添いがありましたがことしは付添いなしです。お母さん方は、今までではないことだけに心配もひとしお、このあまえん坊が親の手を離れてひとりでいけるかしら、と不安な思いで見送っておられます。子どもたちはそんな気持もよそに、これからバスに乗って行くよろこび、動物をみるよろこびでいっぱいです。楽しさをかくしきれず「いってきまぁーす」「バイバーイ」と手を振っています。きのうは少しごきげんのわるかった子も、きょうはひとりで行くのだと張切っています。

もう、幼いながらにひとり立ちのできる、そして、なんと楽しそうなこの子どもたちでしょう。

幼稚園教育のほんとうはこのひとりだちから始まって、ひとりだちに終わるものです。

童心を傷つけないで

遠足で見たおとなの行動

小道精一

五月十八日、よい天気に恵まれて王子動物園、六甲山、明石、生駒、奈良、比叡山へと、学年ごとに春の大遠足を行ないました。ただ楽しかっただけでなく、子供たちはその行くさきさきでいろいろ考えさせられる問題にぶつかったようです。作文の中から拾いあげてみましょう。

「ぼくらのバスをまるでリレーの選手が追い抜くようにダンプカーがぬいていった。ぼくはぶつかるんじゃないかと思って、そのたびに目をつぶりました」（四年男子）

「ぼくは、この遠足で、バスがてんぷくしないでよかったと思いました」（二年男子）

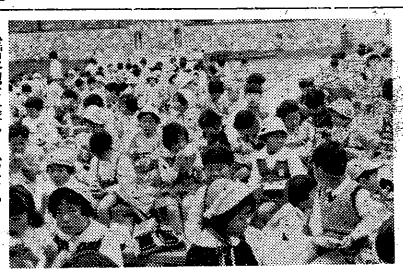
窓から見た感じとして、交通に関する小さな心の訴えが多く、恐怖の世界へのいきどおりが強いようです。

「春日大社のとうろうの紙をやぶいたり、シカを追いまわす人がいた」（五年男子）

「いろいろのお寺を見たが、木に名前をほったあとがあった。記念にはなるが、もっと木を大切にしたらよいと思う」（六年女子）

「そこにかみくず入れがおいてあるのに、折詰のからやあきかんをそこらにちらかしていた」（四年女子）

こうした公徳心を平気で破る感覚を受けつぎはしないでしょうか。



遠足地で楽しいおべんとう

図書館だより

お手にとって 自由にお選びください

室開き

今月から開架室が開室されています。図書約六千冊、新刊図書約二百冊、新刊雑誌三十五種などを直接手にとって選んでいただけるので、初めて図書館へこられた方も、気軽に利用できます。せいぜい利用してください。

夏期閲覧時間

六月一日から七月二十日までと九月中は、日曜日を除いて一般室の閲覧時間を延長します。

一般室　午前九時～午後六時

小、中学生室　午後一時～五時

○岸上慎二　清少納言○杉谷昭　江藤新平○泉靖一　インカの祖先たち○朝日新聞社　南極○末広恭雄　水産ハンドブック○ワシリコフ　微生物界の探検○グーリエビッチ　射影幾何学○後藤文利　経済分析概論○稲垣富士男　財務諸表論○H・A・マアレー　パーソナリティ○クルト・ジンガー　死の猟人○高村豊周　光太郎回想○谷山冶雄　税務署○茅誠司　世界人名事典○室井綽　有用竹類図説○ジョゼフ・ケッセル　奇蹟の指をもつ男○水上勉　若狭湾の惨劇○高橋磌一　古文書入門○粟野誠一　内燃機関工学○朝日新聞社　あすへの教育○アーノルド・トインビー　アジア高原の旅○稲垣長典　食物学概論○末木剛博　記号論理学○田中耕太郎　象牙の塔から○F・サガン　すばらしい雲○ゲルマン・チトフ　地球のみなさんおはよう○辰見敏夫　ママの家庭教師○巽聖歌　新美南吉の手紙とその生涯○伊藤光晴　ケインズ○W・G・バーチェット　60年代のソ連○弥富賢之　実績評価の実務○矢野恒太記念会　日本国勢図会○生物学御研究所　那須の植物○入江相政　天皇さまの還暦○森田たま　をんな随筆

六月の市民ハイキング

今月は、京都の北山へ、はじめてのコースを選びました。三千院、寂光院、貴船の古跡など、初夏の深山の空気を心いくまで味わいましょう。

みなさんお誘い合わせの上参加してください。

◇

日時　六月二十四日（日）雨天の場合は七月一日（日）

集合　午前七時に阪急芦屋川駅前

コース　芦屋―四条―大原…三千院…寂光院…天力岳…百井峠…花背峠…芹生…貴船神社―四条―芦屋

会費　おとな　四百五十円　こども　二百三十円

携行品　昼食、水筒、雨具。はきものは必ず運動ぐつか登山ぐつ。

お問合わせは市教委体育保健課（②二一二一）へ。

○

しかし、こうしたおとなへの不信とは別に、心温まる話題もあります。校庭の東のすみに今まで忘れられたようにしてあった竜宮池、それを職員と児童とが見違えるように立派な池にしたので、ご近所のおとしよりが、二尾の大きな鯉を放してくださった。この思わぬ贈物に、子供たちは胸温まる思いで、なおいっそう、学校をよくしようと努力しています。こうしただれからも愛される学校の中で、明るい社会を築くために勉学する子供たちの夢を、おとなたちはこわさないようにしたいものです。

果たして嬉しいことでしょうか。